

なにコレ？ キニナ〜ル

あなたのまちの気になるものを調べます

ペットに連れられて利用しようというんですか？」というところで、明らかにけずられていきますよね……。いたずらで、こんなことしたらだめです……。いろいろな人が困ってしまっていますね。

さて次の場所！



「奈良かつこは奈良なのか？」と錯覚させる立派な五重塔。

(五重塔といえば、奈良という知識しかない)

町を歩いていると、ん？なんだコレ？って立ち止まることってありますよね？

しかし、わざわざお店の人や近所の人に「あれってなに？」って聞いてまわるほどではないですよ？

そんなもやもやを解消したいと、某TV番組の金曜日探偵さんのように、実際に直撃してみました。

「公園なのに、自由に動き回ることができないなんて〜」



立派な建物で、近くに野添北公園や県立考古博物館、大中遺跡などがあります

実は、この住宅街の中に偉容を見せる五重の塔は、播磨町にある圓満寺の納骨堂なんです。正式名は舍利宝塔納骨堂とい

高砂市の警察署の並びの民家の屋上部分に設置されている。実はこの「ハゲハゲおじさん」あのテレビ番組「なにこれチン百景」にも出演したことがあるちよつとした有名人。でも、まだまだ知らない人も多いのではないのでしょうか？



知らずに通っていたらびっくりのお寺の情報の次は！

境内には不動明王、修行大師をはじめ、茶之寿観音、夢現一願観音、十一面観音、水子地藏などがお祀りされ、周囲には四国八十八ヶ所霊場が奉安されています。また四季の草花が咲き乱れ、参拝者の目と心を楽しませてくれます。

実は、『ハゲハゲおじさんの「二水族館」とは、吉政静夫さんが代表を務める「播磨マリンクルー」の活動の一つで、子ども達に高砂沖の生き物に触れて欲しいと、小学校や幼稚園、保育園などに出向いて行っている「出前水族館」なんです。高砂沖で獲れた生きたタコやサ

メ、アナゴなどに触れる事ができるタッチプールに加え、音遊び、切り絵を得意としたグループの方々と一体となって活動されています。



子どもたちの黄色い声が響きます「うわーぬるぬるや〜」

意外と大人よりも小学生のお子さんや幼稚園や保育園の園児さんのほうが顔なじみのおじさん(80歳おーばー)なかもしれませんね。

さて次は、誰もが知っているこの人の登場です！

ひと？
人なのか？
いや確実に人ではない……。蛙になったりして……。とにかく！この方の登場！



カオナシが店番を務める(？)のは、東加古川に店舗を構える『シフォン デ シフォン』。

ジブリの好きな店長さんが、ご自宅に飾っていた小物を店内に飾るようになり、2年程前にハロウィンに合わせて、お店の外にカオナシを置いたのが始まり。



当初はハロウィンの時期だけの予定だったのですが、反響が大きかった為、そのまま飾り続けることに。



ふわっふわのシフォンケーキでした

シーズンに合わせたカオナシの帽子にも注目。次号でお店を詳しくご紹介いたします。